

日本 ICID 協会
令和 5 年度 総会議案書

令和 5 年 6 月 27 日（火）

日本 ICID 協会

第 1 号 議 案

令和 4 年度事業報告及び収支決算（案）について

令和4年度事業報告

令和4年度、日本ICID協会は次の事業を実施した。

1. 理事会及び総会の運営

令和4年度理事会及び総会を令和4年6月8日（水）に開催した。

2. 会議参加費助成

応募がなかったため、参加費の助成は行わなかった。

3. 技術交流事業

3.1 若手かんがい排水技術者フォーラム作業部会（WG-YPF）

① 定例会

令和4年9月1日（木）にハイブリッド方式で開催し、若手技術者や研究者等との情報共有や意見交換を行った。

② 第16回勉強会（現地見学会）

令和4年10月26日（水）に東播用水地区、淡山疎水にて現地見学会を開催した。

③ 第17回勉強会（講演会・事例報告会）

令和5年1月13日（金）に、「世界で活躍するかんがい排水技術者」をテーマとして都内にて講演会・事例報告会を開催した。

3.2 講演会

令和4年6月8日（水）、理事会、総会の開催に合わせ、農林水産省農村振興局設計課海外土地改良技術室の北田裕道室長を講師にお招きして講演会を開催した。

北田裕道室長からは「今後の海外農業農村開発分野での我が国の役割と取り組みについて」を題して講演を頂いた。

3.3 日本ICID協会会員の活動支援

令和5年2月6日、日本国内委員会との共催により、第73回ICID国際執行理事会（IEC）・第24回ICID総会（於：豪州アデレード）の帰国報告会を開催した。

4. YPF活動経費支援

平成31年度より実施しているICID本部へのYPF活動経費支援のための資金拠出5,000US ドルを令和5年2月23日（木）に行った。

5. 委託事業

5.1 日本 ICID 協会の運営

（一財）日本水土総合研究所に日本 ICID 協会の事務局業務を委託し、上記活動の運営を行った。

5.2 日本 ICID 協会会報の掲載

ICID の諸活動に関する情報を会員に提供するとともに、会員からの情報、意見などを紹介する交流の場として、日本 ICID 協会会報（第 40 号）を作成し、会員に配布した。

記事の内容（第40号）

- (1) 令和4年度の活動概要
- (2) 日本ICID協会理事会、総会、講演会
- (3) ICID国際会議の概要
- (4) WG-YPF主催の定例会及び勉強会等の概要
- (5) その他の活動

5.3 ホームページの更新

日本 ICID 協会会報（第 40 号）を日本 ICID 協会のウェブサイトに掲載するとともに、YPF 活動、理事会・総会、ICID アデレード会合の概要について、順次アップロードを行った。

5.4 メールマガジンの配信

日本 ICID 協会の行事予定、事務連絡等を掲載した日本 ICID 協会メールマガジンを計 6 回配信した。

令和4年度収支決算(案)

1. 一般会計収支決算書(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1.1 収入の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額	備 考
1.会費収入	4,024,000	4,051,000	27,000	法人会員について 会員数の変動なし。 個人会員について 153名から174名に増加。
2.雑収入	1,000	60	▲ 940	利息収入
収入合計①	4,025,000	4,051,060	26,060	

1.2 支出の部

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引増減額	備 考
1.理事会及び総会費	250,000	263,516	13,516	理事会及び総会の開催
2.会議参加費助成	250,000	0	▲ 250,000	
3.技術交流事業	400,000	590,154	190,154	YPF勉強会、アデレード報告会の開催
4.YPF支援活動経費	600,000	679,500	79,500	ICID本部のYPFを支援する活動経費 (5,000USドル)
5.委託事業費	2,600,000	2,600,000	0	事務局業務を(一財)日本水土総合 研究所へ委託
6.会報製本費	300,000	388,053	88,053	会報の製本・印刷・発送
7.予備費	500,000	0	▲ 500,000	他国ICID関係者来日対応等は実施 せず
8.管理費	70,000	39,390	▲ 30,610	郵便振替・銀行振込手数料、郵送 (切手)代、クリスマスカード発送
支出合計②	4,970,000	4,560,613	▲ 409,387	

1.3 当期収支差額及び繰越金

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引増減額	備考
収入差額(①-②)	▲ 945,000	▲ 509,553	435,447	
前期からの繰越金	10,653,326	10,653,326	0	
次期への繰越金	9,708,326	10,143,773	435,447	

2. 財産目録

(単位: 円)

資産の部	金 額	
現金、預金		
現金	133,146	2023/4/24
郵便振替、東京地方貯金局	7,107,770	2023/4/25
普通預金、三菱UFJ銀行東京公務部(0015575)	9,815	2023/3/31
普通預金、三菱UFJ銀行東京公務部(0023926)	893,042	2023/3/31
定期預金、三菱UFJ銀行東京公務部(2302625)	2,000,000	2023/3/31
資産合計	10,143,773	

(単位: 円)

負債の部	金 額	
流動負債	0	
未払金	0	
前受金	0	
固定負債	0	
負債合計	0	
正味財産	10,143,773	

監 査 報 告

令和4年度（令和4年4月1日至令和5年3月31日）収支決算につき、
関係帳簿及び証拠書類と対照監査した処、正確であることを認めた。

令和 6 年 6 月 7 日

日本I C I D協会

監事

塩屋 俊一



監事

山田 耕士



第 2 号議案

令和 5 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和5年度事業計画（案）

日本 ICID 協会は、ICID 日本国内委員会の活動支援を中心に、次の事業を実施する。

1. 理事会及び総会

1.1 理事会及び総会の運営

令和5年度日本ICID協会理事会及び総会を令和5年6月に開催する。

2. 会議参加費助成

ICID 第 25 回総会・第 74 回国際執行理事が、令和 5 年 11 月 1 日（水）から 8 日（水）の間、インド・ヴィッシャーカパトナムにおいて開催が予定されている。同会議に参加する会員に対して渡航費等の 2 分の 1 の支弁を行う。

上記以外の国際会議についても、必要に応じて参加する会員の支援を行い、技術情報及び資料の収集等を行う。

3. 技術交流事業

ICID 日本国内委員会の活動支援等を行う。主な活動は以下のとおり。

3.1 若手かんがい排水技術者フォーラム作業部会（WG-YPF）

WG-YPF の定例会や勉強会等の開催など、WG-YPF の運営及び活動に対する支援を行い、若手技術者や研究者の活発な意見交換に努め、活性化を図る。

3.2 講演会

理事会・総会の開催等に合わせて講演会を開催する。

3.3 日本ICID協会会員の活動支援

WG-YPF 以外の活動も支援し、日本 ICID 協会の活動の活性化に努める。

4. YPF活動経費支援

若手技術者の確保や技術の継承が課題となっている状況を踏まえ、YPF活動を支援することを目的として、ICID 本部が行うYPF活動に対して約5,000USドルを支出する。

5. 委託事業

5.1 日本 ICID 協会の運営

(一財)日本水土総合研究所に日本 ICID 協会の事務局業務を委託し、上記活動の運営を行う。

5.2 日本 ICID 協会会報の発行

ICID の諸活動に関する情報を会員に提供するとともに、会員からの情報、意見などを紹介する交流の場として会報を発行する。会報は、ホームページに掲載するとともに、印刷・製本し会員へ配布する。

5.3 ホームページの更新

ICID 関連会議及び論文募集等の情報をはじめ、ICID 活動に関する国内外の情報等を紹介する。

5.4 メールマガジンの配信

日本 ICID 協会に係る情報を 5 回程度メールマガジンとして発行する。

6. 予備費

他国から ICID 関係者の来日がある場合、技術交流及び情報交換を図る。

令和5年度収支予算（案）

一般会計収支予算書(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

A.収入の部

(単位:円)

科 目	R4年度		R5年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
1 会費収入	4,024,000	4,051,000	3,872,000	法人会員 20社(▲1) 個人会員 174名(前年度並みを想定)
2 雑収入	1,000	60	1,000	利息等
収入の部 合計①	4,025,000	4,051,060	3,873,000	

B.支出の部

(単位:円)

科 目	R4年度		R5年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
1 理事会及び総会	250,000	263,516	260,000	理事会及び総会の開催
2 会議参加費助成	250,000	0	250,000	
3 技術交流事業	400,000	590,154	500,000	講演会、YPF勉強会等の開催
4 YPF支援活動経費	600,000	679,500	550,000	ICID本部のYPFを支援する活動経費
5 委託事業費	2,600,000	2,600,000	2,200,000	事務局業務を(一財)日本水土総合研究所へ委託
6 会報製本費	300,000	388,053	300,000	会報を印刷・製本・発送
7 予備費	500,000	0	300,000	他国ICID関係者来日対応等のICID活動支援
8 管理費	70,000	39,390	70,000	郵便振替手数料、銀行振込手数料、郵送料等
支出の部 合計②	4,970,000	4,560,613	4,430,000	

C. 当期収支差額及び繰越金

(単位:円)

科 目	R4年度		R5年度	摘 要
	予算額	決算額	予算額	
収支差額(①-②)	▲ 945,000	▲ 509,553	▲ 557,000	
前期からの繰越金	10,653,326	10,653,326	10,143,773	
次期への繰越金	9,708,326	10,143,773	9,586,773	

第 3 号 議 案

令和 5 年度役員の改選（案）について

令和 5 年度 日本 ICID 協会 役員名簿（案）

令和 5 年 6 月

					特記事項
会長 兼理事	全国農村振興技術連盟	委員長	奥田 透	奥田 透	
副会長 兼理事	公益社団法人 農業農村工学会	専務理事	小泉 健 ^{たけし}	小泉 健 ^{たけし}	
理事	農林水産省農村振興局整備部 設計課海外土地改良技術室	室長	北田 裕道	鷲野 健二	交代に よる
理事	ICID 日本国内委員会	委員長	渡邊 紹裕	渡邊 紹裕	
理事	一般財団法人 日本水土総合研究 所	総括技術監	堀畑 正純	石川 善成	交代に よる
理事	一般社団法人 海外農業開発 コンサルタンツ協会	企画部長	大平 正三	大平 正三	
理事	前田建設工業(株)	常務理事	勝山 達郎	勝山 達郎	
理事	NTC インターナショナル(株)	代表取締役 社長	森 卓	森 卓	
理事	日本 ICID 協会 WG-YPF (新潟大学)	代表	木村 匡臣	宮津 進	交代に よる
監事	一般社団法人 土地改良建設協会	専務理事	齊藤 政満	塩屋 俊一	交代に よる
監事	一般社団法人 農業土木事業協会	事務局長	山田 耕士	山田 耕士	
理事・監事 合計				11 名	